

不安とパニック発作に
レメディを！

ロータスホメオパシーセンター

Aconite アコナイト

- これはパニック発作の一番のレメディであり、突然の恐怖感や震えるような恐怖感がある場合に役立ちます。
- ショックやトラウマ体験によって引き起こされる可能性のある死への恐れさえあるかもしれません。
- 動悸、息切れ、顔面紅潮がある場合は、Aconiteを検討してください。
- このレメディを必要としている人は落ち着きがない可能性が高く、通常、群衆の中や風邪で気分が悪くなります。
- 症状は深夜以降、早朝に悪化する傾向があります。

Aconite アコナイト

- 不安が突然起こり、非常に圧倒される場合のレメディかもしれません。
- 予期不安のトリカブトの症例は、他のいくつかの症例よりもパニック発作に近いと感じるかもしれません。
- 心臓がドキドキする、じっとしていることができない、必死の落ち着きのなさ、仲間を望んでいる、喉の渴きが増している、そして死ぬことへの恐れはすべてこの不安の絵の一部かもしれません。
- 事前に物事を計画することによって不安があることを知っている場合、そしてそのストレスを軽減するために、その状況についても知っているべきことをすべてを知っている場合、補償しようとするかもしれません。

Argentum nit 硝酸銀

- これは、大きな出来事に至るまでの不安や不安を和らげるのに役立ちます。
- Argentum Nitを必要とする人は、急いで衝動的になりがちで、うまく機能したいという強い願望があり、失敗の恐れにつながる可能性があります。
- 温血動物であり、新鮮な空気を切望する傾向があります。
- イベントの恐怖によって引き起こされる下痢や過剰なおならを経験するかもしれません。

Argentum Nit 硝酸銀

- 人前で話すこと、試験、閉所恐怖症はすべてArgNitが恐れていることです。
- これが必要なレメディである場合、急いでいると感じるかもしれませんが、時間があまりにもゆっくりと過ぎて大きなイベントに至るように感じるかもしれません。
- また、過熱したり、下痢をしたりすることもあります。
- Arg Nitの人々は、重要なイベントに遅れることを恐れているため、時間が設定された瞬間から不安を感じる可能性があります。
- 興味深いことに、人前で話すことは最大の不安を誘発する試練の1つですが、一般的に外向的で人懐っこく、皆の前にいたいと思っています、脚光を浴びていないなら…

Arsenicum ヒ素

- 肌寒くて落ち着きがないという不安を伴う場合は、このレメディを検討してください。
- Arsenicumの恩恵を受けることができる人は疲れ果てているかもしれませんが、とてもそわそわしていてリラックスするのに苦労しているので休むことができません。
- このレメディは、秩序と安全を心配している人々に適しています
- すべてをコントロールしていると感じたいと思っており、細心の注意を払って組織化することによって不安を管理しようとしています。
- このレメディは、健康上の問題を心配し、病気になることを恐れている人にも役立つ可能性があります。
- 会社でたくさんの方の安心から気分が良くなるでしょう。

Gelsemium 黄色ジャスミン

- 不安と予期不安の重要なレメディであるGelsemiumは、圧倒されて対処できないと感じている人を助けることができます。
- 不安はしばしば脱力感、震え、さらにはめまいを伴います。
- 極端な場合、その人は恐怖でほとんど麻痺し、何もできなくなり、まっすぐに考えることができなくなる可能性があります。
- 休息と新鮮な空気から気分が良くなります。

Gelsemium 黄色ジャスミン

- 今後のイベントが不可能な試練のように感じられる場合に最適です。
- 震えはここでは一般的な症状であり、悪寒の有無にかかわらず、背骨を上下に走る可能性があるため、文字通り初デートのジッターを持っている可能性があります。
- ひざに圧倒的な倦怠感や座屈がある場合があります。下痢、食欲不振、一般的な重い感情だけでなく、言葉を出すことができないことは、不安状態を伴う可能性があります。
- 一般的に、目の前の状況に対処することができないと感じています！

Phosphorus リン

- リンタイプは、敏感で、愛情深く、暖かい傾向があります。
- 同情的で思いやりがありますが、鮮やかな想像力は、わずかなこと、つまり暗闇、健康、放っておかれることについて心配します。
- 良い健康状態では、陽気な活気に満ちており、簡単に友達を作ることができます。
- しかし、バランスが崩れると、平らに見え、人生に無関心に見える可能性があります。
- 会話や仲間から気分が良くなり、（Arsenicumタイプとは異なり）安心するのはそれほど難しくありません。

Pulsatilla セイヨウオキナグサ

- 不安を感じる傾向があり、多くの安心感が必要な人に役立ちます。
- 簡単に見捨てられたと感じ、たくさん泣くかもしれず、追加のサポートを求めて近くの誰かにしがみつくとでしょう。
- このレメディは、思春期、月経、更年期障害などのホルモンの変化の時期に不安が燃え上がるときに役立ちます。
- Pulsatillaタイプは、会社、新鮮な空気、そして共感から気分が良くなります。

Silica 二酸化ケイ素

- Siliceaの人々は、内気で人と接することが苦手、臆病、さらにはぎこちなく恥ずかしがり屋でさえ、予想や先を見越すことに反応するでしょう。
- 失敗の恐れがあり、遭遇したい方法に遭遇しないのではないかという恐れがあります。
- 細部にこだわることで神経を補うかもしれませんが、大きな計画をあきらめたりキャンセルしたりすることを検討するかもしれません。

Lycopodium ヒゲノカズラ

- Lycopodiumの不安は通常、ある種のステージ恐怖症に関連しています（そして、最初のデートよりも恐ろしい1対1のステージがあることはめったにありません）。
- Lycopodiumは自信を持っているかもしれませんが、家では傲慢ですが、「現れる」必要があるときはすべて洗い流されます
- 誇らしげに、または自我を持って行動することでこれを隠そうとするかもしれません。
- それは、過大な補償によって自分たちがどれほど怖くないかを証明しようとしているようなものです。

Mezereum セイヨウオニシバリ

- これはあまり知られていない不安神経症のレメディであり、その主な際立った特徴は、不安神経症が主にみぞおちで感じられることです。
- それは、まるで死にかけているような、胃の中で苦しんでいる空虚な感覚と言われます。
- このレメディを必要としている人は、骨が冷えたり、凍った感じになることもあります。